

# 栃木 会議所ニュース

ホームページ <https://www.tochigi-cci.or.jp/> Eメール tcc@tochigi-cci.or.jp

No.699

毎月1回10日発行  
発行所

栃木市片柳町2-1-46  
栃木商工会議所  
TEL(23)3131(代)  
FAX(22)7550  
印刷所 日ノ出印刷(株)  
定価 1部100円

会員の購読料は、会費に含まれています。



開会セレモニー 点灯の合図

## 今月のトピックス

- |                 |                                     |
|-----------------|-------------------------------------|
| 5P              | ・地域団体商標「出流そば」の活用に向けたラジオCM・スタンプラリー情報 |
| 3P              | ・地域産業発展のための産業振興施策推進を栃木市に要望          |
| 2P              | ・第2回選挙委員会を開催                        |
| チラシ             | ・商工会議所保険制度のご案内                      |
| ・出流そばスタンプラリー    |                                     |
| ・事業承継マッチング支援相談会 |                                     |
| ・価格転嫁促進セミナー     |                                     |
| ・経営計画書作成セミナー    |                                     |

黄色のペンライトやスマートフォンのライトを音楽に合わせゆつくりと揺らした。参加者からは、「川面に映る花火が綺麗だた。また来年も開催してほしい。」「子どもと一緒に良い夏の思い出が作れた。」などと喜びの声が寄せられた。

イベントは、はじめに巴波川の両岸に下り立つた小学生約180名の参加者が、荒金会頭・大川市長の合図にあわせ線香花火に火を灯し、夕暮れ時の水面に美しい光景を醸し出した。

その後、参加者がそれぞれの願いを込めて作成した灯ろうを川面に浮かべ、会場が一体となり青く定着し、永く愛されるよう継続してまいりたい。

今後も、栃木市の夏の夜を彩るイベントとして定着し、永く愛されるよう継続してまいりたい。



灯ろう流し



線香花火

## 議員職務執行者変更のお知らせ



寺内  
雄嗣 氏

sの職務執行者が、寺内治雄  
氏から寺内雄嗣氏に、7月25  
日付で変更となつた。

## 常設委員会開催報告

### ○第1回経営政策委員会

開催日 7月28日(月)

出席者 6名

報告事項

(1)令和7年度 提言・要  
望事項

(2)米国関税措置等に伴  
う影響予測調査(第  
1弾) 結果

(3)議員団・経営政策委  
員会共催視察研修

協議事項

(1)令和8年度事業計画・  
収支予算

希望事項 (案)

○第2回総務組織委員会  
開催日 7月30日(水)

出席者 7名  
協議事項

(1)春季会員増強・福社  
制度共済キャンペー  
ン報告

(2)令和7年度会員ゴル  
フ大会

(3)令和7年度会員旅行

(4)課題事項の調査研究

### ○第2回まちづくり委員会

開催日 8月26日(火)

出席者 8名

協議事項  
(他、YEG5名)

### ◇建設部会

開催日 8月26日(火)

出席者 13名

### ◇工業部会

開催日 8月25日(月)

出席者 6名

### ◇サービス部会

開催日 8月25日(月)

出席者 5名

### ◇金融・理財部会

開催日 8月20日(水)

出席者 6名

### ◇食品部会

開催日 8月20日(水)

出席者 7名

### ◇商業部会

開催日 8月19日(火)

出席者 6名

## 部会開催報告

## 常議員会を開催

## 第2回選挙委員会を開催



8月19日、役員23名の出席のもと、常議員会を開催した。
はじめの報告事項では、議員職務執行者変更の件、議員選任の件、通常議員選任公報(案)の件、選挙人名簿の確認の件、通常議員選挙の投票入場券作成の件について審議され、それぞれ原案の通り承認され、同日付で以下を公告した。
続いての議案審議では、新規会員の入会承認の件と、第35期2号議員の部会割当の暫定数について審議され、それぞれ原案の通り承認された。
常議員会での決定により、第35期通常議員選挙が今後進められていくこととなる。
8月20日、第2回選挙委員会を開催した。関口委員長の議事進行により、3号議員選任の件、通常議員選挙選任公報(案)の件、選挙人名簿の確認の件、通常議員選挙の投票入場券作成の件について審議され、それぞれ原案の通り承認され、同日付で以下を公告した。

**福利厚生制度の充実を!!…各種制度取扱**

【商工会議所】ビジネス総合保険制度・業務災害補償制度・サイバーリスク保険制度・団体保険ナイスパートナー  
【法人会】経営者大型保障制度・ハイパー任意労災・ハイパーメディカル・ハラスメントガード等 取扱店

**保険クラスターとちぎ蔵の街支店**  
栃木市嘉右衛門町5-15(有)ヴィーヴル総研  
0282-25-2501

CLUSTER

日光東照宮推奨品

前田牛和牛

農林水産大臣賞受賞牛生産店:ステーキ&手打そば

肉のふきあげ

HP:<http://www.n-fukiage.com/index.php>

TEL.0282-31-1022 FAX.0282-31-0983

株式会社 スクラムフーズ

## 地域産業発展のための 産業振興施策推進を要望

(荒金憲一会長)では、8月6日、栃木市の大川市長を訪問し、「地域経済発展のための産業振興施策に関する要望書」を提出した。

市内の商工業者には、厳しい経営環境が続いていることから、地域に根差した経済団体である当協議会が、会員から寄せられた支援制度や支援策の拡充、雇用・人材育成対策、地域の活性化に関する要望事項を取りまとめ、栃木市において、より一層の取り組みの推進をお願いしたいと陳情した。



- I. 中小・小規模事業者対策**
  - ① 中小・小規模事業者の持続可能な経営環境整備と地域経済の安定化に向けた包括的支援について【6項目】
  - ② 脱炭素社会・資源循環型経済の実現に向けて【4項目】
  - ③ 中小・小規模事業者のデジタル化支援の推進【3項目】
  - ④ 中小・小規模事業者的人材確保と持続可能な雇用環境の整備に向けて【6項目】
- III. 産業振興**
  - ⑤ 都市計画区域の柔軟な見直しと地域産業の持続的発展に向けた制度改革について【1項目】
  - ⑥ 東京都心・羽田空港直通乗入の更なる推進について【1項目】
  - ⑦ NTTデータセンター建設に係る地元企業の優先的活用と地域経済への波及効果の最大化について【1項目】
  - ⑧ 商工団体の支援力強化の拡充支援【1項目】

### 要望事項（8分類23項目）



## 就活交流会を開催

栃木市商工経済団体連絡協議会（荒金憲一会长）では、市内企業の人材確保を目的に、8月21日、就活交流会を開催した。

交流会は2部構成で行われ、第1部では、参加企業13社が自社の事業概要や特徴などをPRする

プレゼンを行った。第2部では、各企業が設けたブースに参加学生が自由に訪問し、より詳細な業務内容や採用後の様子などの説明を受けた。

参考した学生からは、「市内企業を知るきっかけとなつた」「若手社員から生の声を聞くことができた」「参加して良かった」「参加して良かった」などの声が寄せられた。



## 東京都心・羽田空港による東京都心・羽田空港への直通運転に向けた活動

羽田空港アクセス線（仮称）は、羽田空港への利便性を多方面から向上させることを目的とした、JR東日本が計画している新たな鉄道路線である。

その中には、JR宇都宮線、JR高崎線、JR常磐線方面から羽田空港への直通運転を可能にする計画も含まれ、「31年の開業を目指されている。

そこで、東武日光線がJR宇都宮線（上野東京ライン）のアクセス線を経由し、羽田空港までの直通運転が実現することで、沿線地域の住民や観光客、ビジネス利用者にとっての利便性が大幅に向上升し、地域経済の活性化や国際競争力の強化にも大きく寄与することが期待されている。

こうした状況を踏まえ、東武日光線沿線自治体である栃木市、鹿沼市、日光市の3市及び経済団体である商工会議所・商工会が連携し、「東京都心・羽田空港直通電車推進期成同盟会」を結成し、令和7年3月に、関係する鉄道事業者に対し要望活動を実施している。

今後も、関係機関と連携しながら、目的達成に向け積極的に活動を進めていく。

## 藤平法律会計事務所



弁護士・税理士・社会保険労務士

藤 平 泰 典

とうへい やすのり

〒328-0043

栃木県栃木市境町1-20 白沢ビル2階

TEL: 0282-21-8021

FAX: 0282-21-8022

## 安産祈願 戌の日カレンダー

9月2<sup>金</sup>/14<sup>木</sup>/26<sup>月</sup> 10月8<sup>土</sup>/20<sup>木</sup>

企業繁栄・商売繁盛・社内安全・祈禱お祓い  
夏の三毳不動尊 0282-62-1277

栃木市藤岡町大田和747 (道の駅みかも北側)

## くち「ミニ集客セミナー」の「案内

お客様のくちコミを活用して、商品やサービスの認知度や購買力をアップ！ 来店したお客様から、自身のSNSにアップしていただき、お店や商品をPR！ くちコミを活用するためのメリットやマーケティングなど、集客のポイントをお伝えいたします。

■日時 10月3日（金）14時～16時

■会場 当所会議室  
■対象 当所会員事業所  
■詳細・申込は、8月号折込チラシ  
または、QRコードよりご確認ください。



■問い合わせ先 中小企業相談所 TEL 23-31331

### 【会員還元事業】日帰りバスツアーのご案内

会員皆様への日頃の感謝と、会員相互の交流を目的に、会員旅行日帰りバスツアーを開催いたします。

■開催日 10月22日（水）

■対象 会員事業所の役員・事業主・従業員  
■定員 先着35名（1事業所2名様まで）  
■見学地 山梨県甲府市  
（武田神社・酒折ワイナリー・甲州夢小路）

■会費 会員事業所役員・従業員 1万2千円  
但し、うすま共済加入者 1万円  
※うすま共済加入者の会費は、参加者ご本人の加入に限ります。  
前月号折込チラシの申込書に、必要事項をご記入の上、窓口またはFAXにてお申し込みください。

■申込方法

■問い合わせ先 総務課 TEL 23-31331

## 企業サポート情報

当会議所では、会員企業の経営課題の解決のお手伝いをしています。また、内容に応じて専門相談員による相談会を実施しておりますので、お気軽にご活用ください。

### ■経営よろず相談会

開催日 9月16日（火）  
10月7日（火）

相談員 栃木県よろず支援拠点  
コーディネーター

■事業承継相談会  
開催日 9月24日（水）  
11月14日（金）

相談員 栃木県事業承継  
・引継ぎ支援センター

■金融相談  
開催日 10月9日（木）

相談員 日本政策金融公庫  
佐野支店国民生活事業

■知的財産権相談会  
開催日 11月14日（金）

相談員 （公財）栃木県産業振興センター

■専門家相談につきましては、いずれも事前予約が必要となります。

■問い合わせ先 中小企業相談所 TEL 23-31331

## 補助金情報 【小規模事業者持続化補助金（一般型通常枠）】

地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的に、小規模事業者等が直面する制度変更等に対応するための販路開拓の取組の一部を補助します。

■補助上限額、補助率 50万円（補助率2／3）

■特例 (1)インボイス特例 50万円上乗せ

(2)賃金引上げ特例 150万円上乗せ

■事業支援計画書発行受付締切 11月18日（火）17時

※今後、内容が変更となる場合があります

■問い合わせ先 あります



【問い合わせ先】  
栃木市健康増進課  
TEL 25-35511



©2014栃木市どち介



エクサビズは、職場を中心とした普段の生活の中に少しの工夫を取り入れ、からだを動かす機会を増やし健康づくりを行う取り組みです。事業詳細や申込み方法等は、二次元コードを読み取り、市ホームページよりご確認ください。

エクサビズ（エクササイズ）+ビズ（ビジネス）  
＝エクサビズ

協力事業所を募集しています！  
栃木市工夫サービス

## SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを推進しています

■3D印刷【絵柄が浮き出でチェンジする特殊印刷】 ■LED-UVオフセット印刷【省エネ・環境負荷が少ない最先端設備】

■プリンター対応の高品質薬袋



〔登録商標〕

■紙製クリアファイル ecoクリ

日本の3D印刷は NALUX

D 第一印刷株式会社

## 地域団体商標「出流そば」の活用に向けて

### FMラジオCM放送開始

当所では、知的財産である地域団体商標「出流そば」のPRを通じ、地域活性化に取り組んでいる。その一環として、レディオベリー（FM栃木）において、ラジオCMを放送することとなつた。

【周波数】  
76.4 MHz

【内容】  
①出流そば20秒CM  
時間帯：月曜日6時台・水曜日7時台  
時間帯…不定期  
金曜日16時台、17時台



②交通安全CM（クレジットCM）



<オリジナルタオルイメージ>

### 「商工会議所福祉制度キャンペーン」 実施のお知らせ

【詳細・問い合わせ先】  
栃木市  
商工振興課 中小企業支援係

TEL  
21-2759



ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を10月1日から11月30日に実施いたします。本キャンペーンは『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の保障や退職準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申しあげます。

※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

### 【問い合わせ先】

会員振興係 TEL 23-3131

## 栃木市ビジネスプランコンテスト 開催のお知らせ

栃木市において、市内で創業を目指す方や、創業後間もない方、新分野への進出や新事業展開を考えている方からビジネスプランを広く募集し、新規性や実現可能性等において特に優秀なプランを表彰し、奨励金を贈呈するコンテストが実施されます。

また、コンテストの一環として、プレゼンテーション能力の向上を図るセミナー、若手経営者との意見交換会等が開催され、参加者に寄り添った支援が行われます。



### こころの相談窓口について

✿9月10日～16日は自殺予防週間です✿

ストレスが重なったり、悩みが続くと誰でも『こころの病気』にかかる可能性があります。こころの病気は自殺と関係が深いことが分かっています。

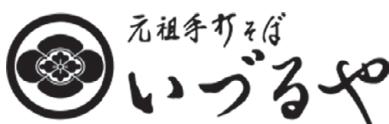
ひとりで悩みを抱えていることは、とてもつらいことです。自分自身のことや、心配なご家族について、まずは相談してみませんか？

問合せ先：栃木市健康増進課 0282-25-3511  
栃木県栃木健康福祉センター 0282-22-4121

©2014 栃木市とち介

『こころの相談窓口のご案内』  
(栃木市HP)につながります。

挽きたて・打ちたて・ゆでたての三立てを信条に  
満願寺の麓で六十年



〒328-0206 栃木県栃木市出流町141  
TEL 0282-31-0638 定休日：水曜日 / 第3火曜日

## i いたくら会計

新規開業を丁寧にサポート致します。事業承継の相談、組織再編、国際税務、特殊法人会計など、幅広い業務にも専門家が揃っておりますので、お困りの際には是非ご相談ください。

〒328-0125 栃木県栃木市吹上町691-1  
TEL 0282-31-3682 FAX 0282-31-3683

## 青年経営者会NEWS

る・じょーむ  
*Le Jeune homme*  
NO.453 令和7年9月10日発行 ●編集／青年経営者会

### 8月例会「蔵の街サマーフェスタ2025～とちぎの夏、繋がり続ける～」を主催

8月2日・3日の2日間、とちぎ山車会館前広場を中心に蔵の街サマーフェスタを開催し、延べ7万人の市民や観光客で賑わいをみせた。

オープニングセレモニーでは、松島実行委員長（当会々長）の挨拶にはじまり、大川市長、荒金会頭、梅澤市議会議長、茂木衆議院議員等のご来賓より期待と激励の祝辞が述べられた。

会場メインステージでは、和太鼓や書道パフォーマンス、よさこい、ストリートダンス、チアリーディング、ボディビルが披露され来場者を楽しませた。また、山車会館前広場内では、飲食店が立ち並び賑わいをみせる中、当会が開発した「墨絵のハローキティタオル」と「栃濃ブラック」のPRに総務委員会が取り組んだ他、提言委員会が「栃木市に、もっと充実させてほしいものは？」と題して、市民に意識調査を行った。さらに、蚤の市通り会場では、ゆいのマルシェが開かれ、アクセサリーや小物の販売、ワークショップなどが催され、銀座通り会場では、栃木青年会議所による小江戸あんぐら通りと題して、落語やコント、マジックなどが、巴波川会場では、3日に鎮魂線香花火と平和祈願灯ろう流しが開催された。（詳細1P）

今回の蔵の街サマーフェスタで、2日の後半、雨天に見舞われ、毎年恒例のダンシングヒーロー や蔵踊り、ステージイベントが中止となったことが悔やまれる。

私達YEGは、今後も、市民一体となった魅力ある地域づくりのために、若い発想とパワーをもって貢献していきたい。

実行委員長 松島 陵介



松島実行委員長挨拶



YEGブース



市民意識調査



ステージパフォーマンス



ステージパフォーマンス



ステージパフォーマンス



蔵の街サマーフェスタ協賛企業(五十音順)



蔵の街サマーフェスタ協賛企業(五十音順)

集合写真(上段:1日目 下段:2日目)

## 女性経営者会NEWS

### 「鎮魂線香花火・平和祈願灯ろう流し」に協力

8月3日、市内で開催された「鎮魂線香花火・平和祈願灯ろう流し」において、当会々員11名が運営に携わった。今年も受付を通じ、参加されるお子様や保護者の方々と触れ合い、積極的な声掛けや案内を行いながら、イベントの円滑な進行を目指し主体的に取り組んだ。

今年で4回目となるこのイベントに初回から携わり、子どもたちの成長と新しい顔ぶれに触れ、多くの方々の心に残る、夏の大切な思い出のひとつとなることを願った。子供たちは目を輝かせながら思い思いの願い事を書き、仕上げた灯ろうを大事そうに抱えていた姿が印象的であった。

この取り組みを通じて、地域の活気を実感し、今年もこのような素晴らしい事業に参加できた喜びを深く感じた。当イベントが地域にとって大切な夏の風物詩として続いていくことを願い、今後も地域の発展や観光の振興に貢献してまいりたい。

